

早期の築堤で再度発生した豪雨による浸水を防止

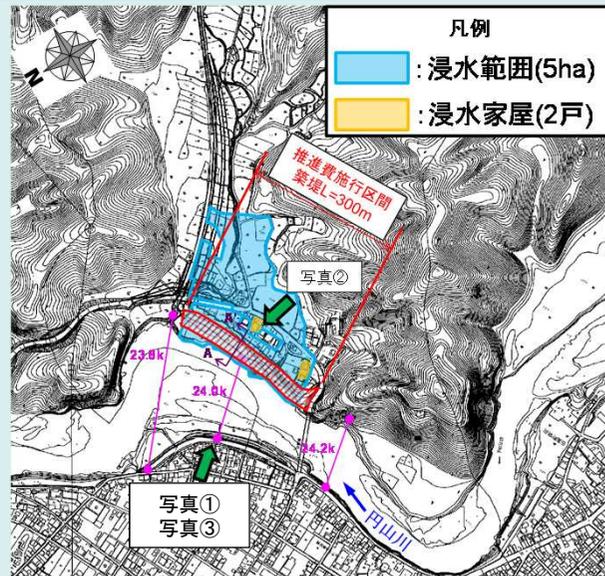
被害状況と対策内容

- 平成29年9月の台風第18号に伴う豪雨（157mm/日、45mm/時）により、堤防未整備区間において溢水し、床上・床下2戸を含む5haの**浸水被害が発生**。
- 推進費を活用して緊急的に**築堤を実施**。

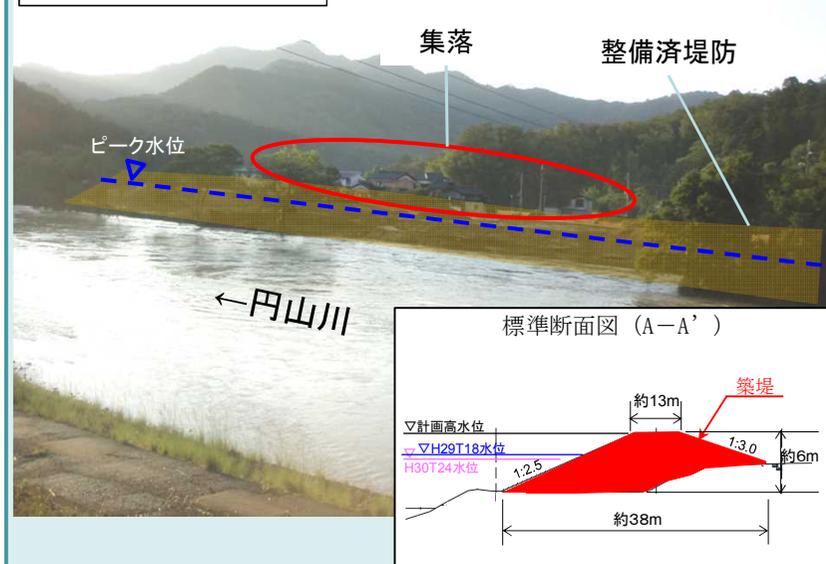
効果

- 平成30年9月末に台風第24号（118mm/日、15mm/時）に見舞われたが、**完成していた堤防により、浸水被害を防止**。

まるやまがわ まるやまがわ とよおかし
 (地区名) 円山川水系円山川（兵庫県豊岡市）
 (事業名) 河川改修事業
 (事業実施主体) 国土交通省
 (事業費：2.5億円(国費2.5億円))



写真③ 10/1 AM6時半撮影



対策前



【対策内容】
 築堤 V=70,000m³



対策前



- **早期の対策が効果を発揮**し、浸水を防ぐ。
- 当該地区の住民より、「**経験上、堤防が無ければ川の水は集落まで来ていた。今回整備した堤防で水が止まり、浸水を免れた**」との声。